

令和6年11月29日

市政記者クラブ様

住宅都市局都市計画部交通事業推進課

担当：福田、加藤（052-972-2771）

ガイドウェイバスへの自動運転技術導入に向けた 大型自動運転バスによる実証実験を実施します

本市では、ガイドウェイバス志段味線（愛称：ゆとりーとライン）において、自動運転技術を活用した新たなシステムの導入を検討しています。

この検討の一環として、昨年度（令和6年2月9日報道発表）に引き続き、大型の自動運転バスを走行させ、車両制御の精度を検証する実証実験を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

今年度の実証実験では、一般市民向けに、自動運転バスの体験を目的としたモニター試乗を実施します。

なお、本実験は、国土交通省の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業）」の採択を受けて実施するものです。

記

1. 実験期間

令和6年12月16日（月）から12月27日（金）

（一般市民向けモニター試乗：12月24日（火）、25日（水）※詳細は別紙参照）

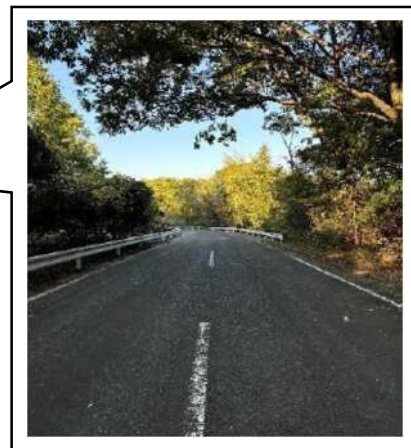
2. 実験概要

（1）実験場所

本市が所管する守山南部処分場（愛知県尾張旭市）の管理通路



走行ルート



(2) 実験内容

ガイドウェイバス専用道（高架区間）の幅員や急カーブを部分的に再現した実験区間において、運転士が乗車した状態で、ハンドル操作や加減速操作をシステムにより自動走行（自動運転レベル2※¹）し、自動運転用センサを使用した各種誘導方式※²による車両制御の精度を検証します。

※1 自動運転レベル2

システムがハンドル操作やアクセル・ブレーキ操作を実行し、緊急時は運転士が介入。
運転の主体は運転士。

※2 各種誘導方式

ア 磁気マーカシステム（GMPS）

道路に敷設された磁気を発するマーカ（磁気マーカ）を、車両に取り付けられた磁気センサーモジュールで読み取り、車両の自己位置を正確に特定する方式（「GMPS（Global Magnetic Positioning System）」は、愛知製鋼株式会社の登録商標です）。

イ GNSS方式

Global Navigation Satellite System の略。複数の衛星からの情報を基に衛星からの距離を計測し自車位置を測定。

ウ 3Dマップ方式

自動運転車両の走行経路の設定に用いられる3Dの地図により、自己位置の推定を行う方式。

(3) 実験車両

アイサンテクノロジー株式会社保有の大型自動運転バス



走行する自動運転バス

3. 取材について

一般市民向けモニター試乗にあわせて取材の機会を設けます。

(1) 運行日

令和6年12月25日（水）

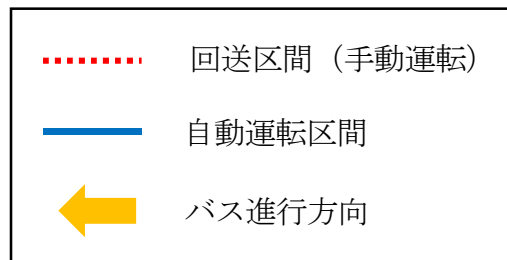
(2) 出発時刻

午前10時（所要時間は30から40分程度）

(3) 出発場所

志段味スポーツランド

(4) 運行ルート



(5) 取材申し込み

取材をご希望される方は、取材申込票を12月13日（金）までにメールまたはFAXで、交通事業推進課へご提出ください。

(6) 注意事項

走行中の車内撮影につきましては、着席での撮影をお願いします。

< 取材 申 込 票 >

会社名 : _____

人数 : _____

代表者氏名・連絡先・FAX番号 :

<氏名> _____

<連絡先（電話番号）> _____ <FAX番号> _____

★この申込票を、以下の担当までご提出ください（申込に関してご不明な点がございましたら、電話：052-972-2730）までお問合せください。

【担当】

名古屋市住宅都市局都市計画部交通事業推進課

担当：加藤、宮田

（FAX：052-972-4170）

（E-mail：a2771@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp）

自動運転バスの試乗モニターを募集します

ゆとりーとラインの高架区間で導入を目指している自動運転技術を体験いただく試乗会を開催します。普段ゆとりーとラインをご利用の方や自動運転に興味のある方はぜひご応募ください。

日時 令和6年12月24日（火）・25日（水）
各日5回 10:00, 11:00, 13:00, 14:00, 15:00
 各回の所要時間は30~40分程度

出発場所 志段味スポーツランド

定員 各回15人

申込 令和6年12月10日9:00より先着順
 次のウェブサイトから応募してください。

URL: <https://aisan-mobility.com/2024-4/>

二次元コード



試乗会で走行する自動運転バス

自動運転バスの実証実験について

本試乗会は、ガイドウェイバス高架区間の幅員や急カーブを部分的に再現した閉鎖環境で、ハンドルやアクセル・ブレーキ操作を自動化した大型の自動運転バスが走行する実証実験のなかで実施します。

実証実験では、大型の自動運転バスを走行させて目標とするコースをどのくらい正確に自動運転できるか、加速や減速時の乗り心地などを検証します。

なお、自動運転バスには自動運転の監視と自動運転区間外の運転のため運転手が乗務します。

コースの概要



出典: 名古屋都市計画写真地図(令和2年撮影)

問い合わせ先 名古屋市住宅都市局交通事業推進課 電話 972-2730 FAX 972-4170

